

【例題】高卒程度-農業

作付体系と作型に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 1つの農地に1年間に同じ作物を2回作付けする様式を二毛作という。
2. 同じ農地にいくつかの異なった作物を、順序を決めて栽培し、これを繰り返すことを連作という。
3. 作物を年中、季節を問わず栽培し収穫することをシェード栽培という。
4. キャベツやダイコンなどで施設を使わず野外で栽培することを露地栽培という。
5. 基本となる収穫時期に収穫する普通栽培より収穫期を早める作型を抑制栽培という。

【例題】高卒程度-農業

果実の成熟に関する次の文中ア～エに当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

果実の成熟過程が進行すると、が減少し、が増加する。また、成熟すると、果肉の細胞壁成分であるセルロースやヘミセルロースがされ、細胞壁どうしを接着しているが不溶性から可溶性にかわるため、果実がやわらかくなる。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|----|------|-----|----|-------|
| 1. | アミノ酸 | 糖 | 合成 | デンプン |
| 2. | アミノ酸 | 有機酸 | 分解 | ペクチン質 |
| 3. | 水分 | 有機酸 | 合成 | ペクチン質 |
| 4. | 有機酸 | 糖 | 分解 | ペクチン質 |
| 5. | 有機酸 | 水分 | 合成 | デンプン |